

KanaS

<GH-KANA-S シリーズ>

取扱説明書

目次

はじめに	3
GH-KANA-S シリーズの特長	4
同梱品の確認	5
各部の名称と働き	6
電池の入れ方	8
本製品のご使用方法	9
MP3/WMA ファイルの登録	10
音楽モード (MSC)	11
録音モード (REC)	16
再生モード (RPL)	18
FM モード (FM)	21
システム設定 (SYS)	24
製品仕様	27
トラブルシューティング	28

本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部又は全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。

本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本書に記載された仕様、デザイン、そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。

本書の内容に関しては、万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店様または弊社テクニカルサポートまでご連絡下さい。また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、理由の如何にかかわらず弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

また、弊社は本製品に関して海外での保守および技術サポートは行っておりません。

本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ずご確認の上、大切に保管して下さい。

本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失等の損害につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

万一に備え、重要なデータについては必ずバックアップを行なうようにして下さい。

はじめに

安全にお使いいただくために必ず下記の事項をお守り下さい。

警告

下記の注意事項を守らないと、使用者が死亡の原因また重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

本製品は、本書に記載のない分解や改造はしないで下さい。思わぬ火災や感電、怪我の原因となります。

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないで下さい。

火災になったり、感電・故障する恐れがあります。

本製品を使用中に煙が出たり、異音や異臭が生じた場合、本製品、パソコン及び周辺機器の電源スイッチをオフして下さい。

本製品は精密電子機器です。落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。

注意

下記の注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

濡れた手で本製品に触れないで下さい。

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属に手を触れて、人体の静電気を取り除くようにして下さい。

本製品をパソコンへ接続し、データを転送している間はパソコンや本製品の電源を切断したり、リセット操作をしないで下さい。データが消失・破損する恐れがあります。

データが消失・破損したことによる損害（二次的損害も含む）については、弊社は如何なる責も負いかねますので、予めご了承下さい。

使用・保管場所について

次のような場所での使用や保管はしないで下さい。

- ・直射日光の当たる場所
- ・強い磁界や静電気が発生するところ（TVの近くなど）
- ・漏電または漏水の危険があるところ
- ・砂塵の激しいところ
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・振動の激しいところ
- ・平らでないところ
- ・温度や湿度が本書の定めた使用環境を越える、または結露する恐れのあるところ
- ・砂塵の激しいところ

GH-KANA-S シリーズの特長

MP3/WMA 再生機能搭載。

MP3 および WMA(Windows Media Audio)方式の音楽/音声の再生機能を搭載。音楽ファイルをドラッグアンドドロップするだけの簡単転送で、まったく音飛びのしない高音質な音楽を再生できます。

携帯に便利な、重さ約 25g の小型・軽量モデル。

重さ約 25g(本体のみ)の小型サイズで、いつでもどこでも携帯して気軽にデジタルミュージックが楽しめます。

選べる 6 色の本体カラー。

本体カラーは、ホワイト、ブラック、シルバー、ブルー、レッド、オレンジの 6 色から、お好みに合わせて選べます。

256MB USB フラッシュメモリ内蔵、データストレージ機能搭載。

256MB USB フラッシュメモリ機能を搭載。USB マスストレージクラスに対応しているため、専用ソフトを必要とせずにパソコンに取り付けるだけで、音楽ファイルの転送ができます。

また、パソコン上でリムーバブルディスクとして認識するフラッシュメモリの中には、音楽ファイルだけでなくテキストファイルや画像ファイル等、様々なデータを保存しておくことができます。

FM チューナー搭載。

FM ラジオチューナーを搭載し、FM 番組を聴きながら同時に録音をすることもできます。

高品質ボイスレコーダー機能搭載。

思いついたアイデアはその場ですぐに録音、会議の議事録にも対応した長時間録音機能を搭載。内蔵 256MB メモリに最長約 70 時間までの録音データを格納することができます。

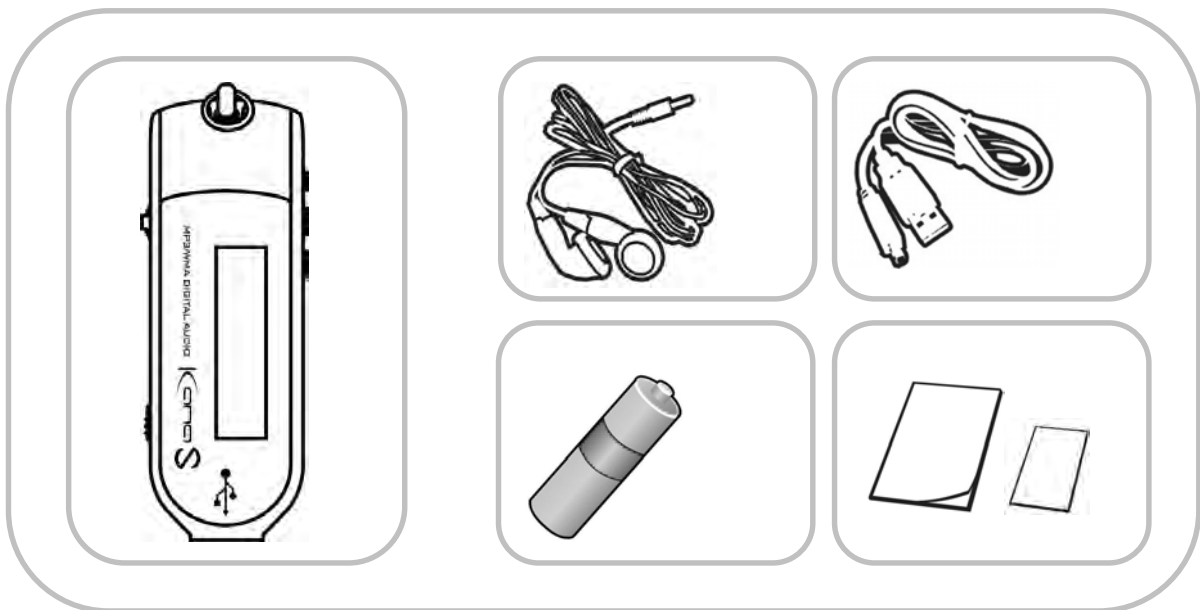
約 10 時間の連続再生が可能。

乾電池により最長約 10 時間の連続再生が可能、内蔵 256MB メモリに CD アルバム約 2 枚相当の音楽データを格納することができます。

同梱品の確認

- ・本製品の梱包箱を開梱して、下記の項目についてご確認下さい。
- ・外観、スイッチ類、コネクタ等の損傷や不具合がないかの点検をして下さい。
- ・下表の通り製品に不足がないか確認をして下さい。
万が一、製品の不足や損傷のある際は、お手数ですがお買い上げの販売店へご連絡下さい。
- ・梱包箱、クッション材等は今後の修理依頼等の際の輸送時に備え保管されておくことをおすすめ致します。

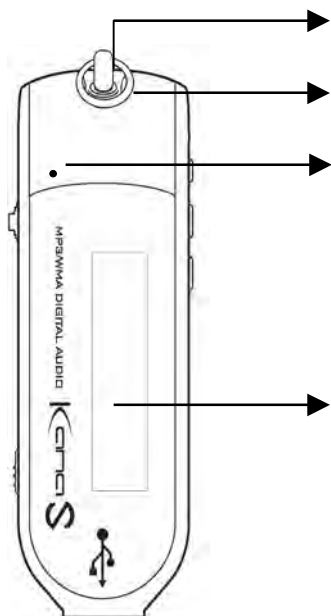
同梱品一覧



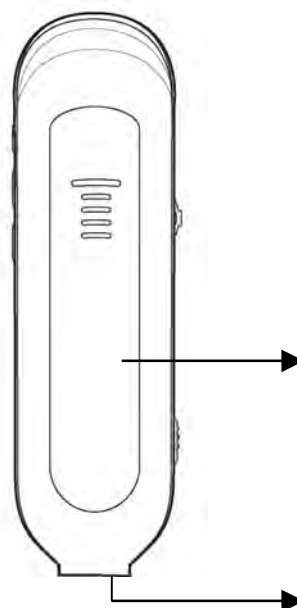
	内容	個数
	GH-KANA-S 本体	1
	イヤホン	1
	専用 USB ケーブル	1
	単 4 形アルカリ乾電池	1
	取扱説明書 (本書)・1年間保証書	各 1

各部の名称と働き

本体前面



本体背面



イヤホンジャック

再生されている音楽を聴いたり録音した音声を聴く場合、このジャックに付属のイヤホンを接続して使用します。

ストラップ取り付け部

ストラップを取り付けます。

内蔵マイク

ボイスレコーディング時に使用します。

液晶ディスプレイ

本製品の動作状態に応じて、様々な情報を表示します。

電池カバー

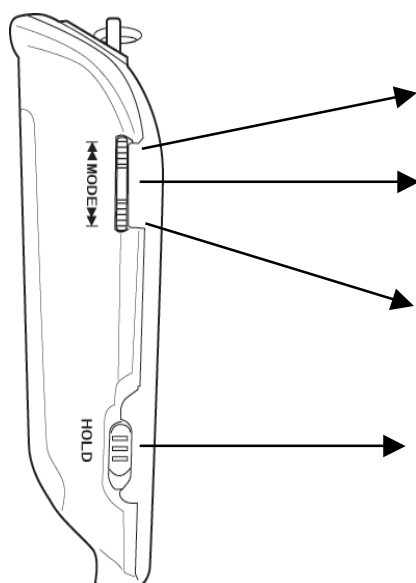
本製品に使用する電池を交換する際に使用します。

電池交換の方法については P8.「電池の入れ方」を参照して下さい。

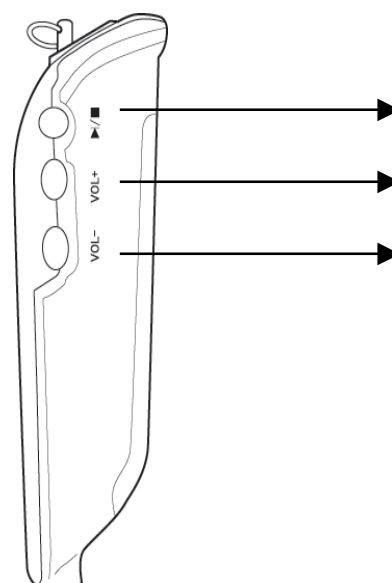
USB 接続端子

本製品付属の専用 USB ケーブルを接続します。

本体左面



本体右面



左◀◀バー

左方向に操作すると、前の項目へ移動します。

MODE ボタン

選択した項目を決定する時に使用します。

右▶▶|バー

右方向に操作すると、次の項目へ移動します。

HOLD スイッチ

このスイッチを右にスライドさせると本製品は「ホールド」状態になり、すべてのボタン操作ができなくなります。

なお、本製品の電源オフでホールド状態になっている場合に本製品の電源を入れても、液晶ディスプレイに「HOLD」と表示された後に自動で電源が切れます。

▶| ボタン

本製品の「電源のオン/オフ」または選択されている音楽(音声)ファイルの「再生/停止ボタン」として使用します。

VOL+ ボタン

音量の「ボリュームアップ」として使用します。

VOL- ボタン

音量の「ボリュームダウン」として使用します。

本製品はボタンの押し方(押し長さ)により様々な設定を行う事ができます。ボタンの押し方に関しては以下のパターンがあります。

- ・短く押す：押した直後に設定が登録されます。
- ・長く押す：3秒以上押す事により設定が登録されます。

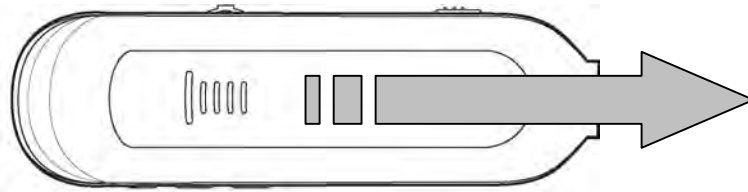
電池の入れ方

電池の交換を行う

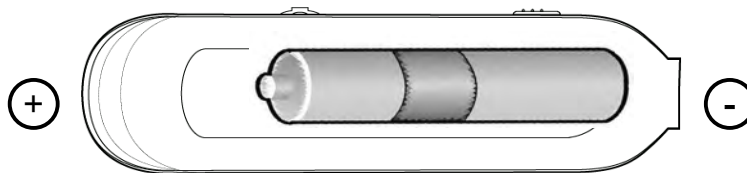
使用可能な電池は、付属の乾電池および、市販されている単4形アルカリ乾電池のみとなります。その他の電池を使用しての動作については、一切保証致しかねますので予めご了承下さい。電池を交換する前に、本製品の電源が「OFF」になっていることを確認して下さい。

電池交換

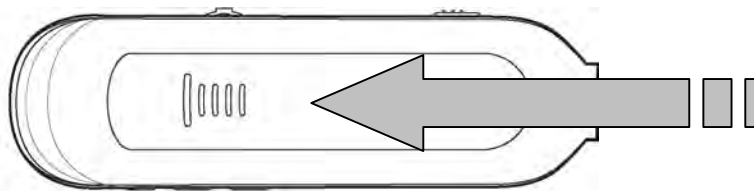
1. 本体背面部にある電池カバーを矢印方向に従って開けます。



2. 「+」「-」の向きを確認し、電池を入れます。



3. 電池を入れたら電池カバーを開けた時とは逆の手順で、電池カバーを閉めて下さい。



本製品のご使用方法

電源のオン/オフを行う

電源オン

- ・本製品の電源を入れるには「▶|/」ボタンを長く押し下さい。
電源をオフにする直前の画面状態に戻ります。

電源オフ

- ・電源オフにするには電源オンになっている状態で「▶|/」ボタンを長く押し下さい。

メインメニュー

- ・「MODE」ボタンを長く押し下さい。メインメニュー画面に入ります。



メインメニュー画面

- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押しメインメニュー画面の各項目を選択します。
また、どのモードでも「MODE」ボタンを長く押すと、再度メインメニュー画面に戻ります。
メインメニューの項目は以下の通りです。

	音楽モード (MSC)	本体に保存された MP3/WMA ファイルを再生します。
	録音モード (REC)	本体に音声を録音します。
	再生モード (RPL)	本体に録音した音声ファイルを再生します。
	FM モード (FM)	FM 放送を聞く場合に使用します。
	システム設定 (SYS)	本製品の各種設定を行います。

MP3/WMA ファイルの登録

MP3/WMA ファイルを本体へ登録する

本製品で音楽モードを使用する場合、対応 OS の動作しているパソコンに接続し、再生したい MP3/WMA ファイルを本製品内に登録する必要があります。

データ転送中は絶対に本製品から USB ケーブルを抜かないで下さい。故障の原因となります。

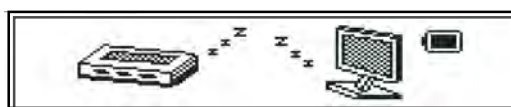
準備

- ・本体の USB 接続端子に、専用 USB ケーブルを挿します。ケーブルの他方は、お使いのパソコンの USB ポートに接続します。

転送

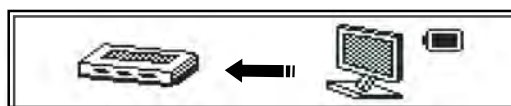
- ・「マイコンピュータ」上に「リムーバブルディスク」が表示され、液晶ディスプレイの表示が変わります。

Windows2000/Me/XP については OS 標準ドライバで自動的に認識される為、ドライバインストールは不要です。



PC 接続時の液晶ディスプレイ表示

- ・リムーバブルディスク内に MP3/WMA ファイルをドラックアンドドロップすると登録できます。また自分で作成したフォルダにもファイルを登録する事ができます。



転送時の液晶ディスプレイ表示

取り外し

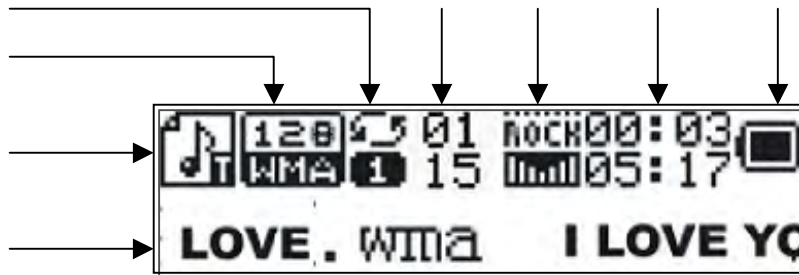
- ・本製品を取り外す場合は下記の手順に従って USB ポートから取り外して下さい。

Windows2000/XP……………デスクトップ右下のタスクトレイから本製品「USB 大容量記憶装置デバイス」を選択して取り外して下さい。

WindowsMe……………デスクトップ右下のタスクトレイから本製品「USB ディスク」を選択して取り外して下さい。

音楽モード(MSC)

音楽モード画面説明



再生中の曲名	再生中のファイルの曲名を表示しています。
選択モード表示	現在選択中のモードが表示されています。(表示は音楽モードです。)
ファイルフォーマット	再生中のファイルのフォーマット情報を表示しています。
リピート種類	選択されているリピートの種類を表示しています。
トラックナンバー	上段は再生中ファイルのトラックナンバーを表示しています。 下段はフォルダ内の総ファイル数を表示しています。
イコライザー種類	選択されているイコライザーの種類を表示しています。
再生経過時間	上段は再生開始からの経過時間を表示しています。 下段は再生中のファイルのトータル時間を表示しています。
電池残量	バッテリーの残量を表示しています。

音楽モード操作説明

再生/停止

- ・音楽モードを選択後「▶|/」ボタンを短く押して下さい。選択中のファイルを再生します。再度、「▶|/」ボタンを短く押すと再生中のファイルを停止します。
- ・ファイルが存在しない場合は、画面に「ファイル無」と表示されます。

音量調整

- ・音量を大きくするには「VOL+」ボタンを押して調整します。
- ・音量を小さくするには「VOL-」ボタンを押して調整します。



早送り/巻き戻し

- ・早送りは「右▶▶|」バーを長く押して下さい。
- ・巻き戻しは「左◀◀|」バーを長く押して下さい。

前・先頭曲移動/次曲移動

- ・前曲への移動は「左 ◀◀」バーを短く2回押して下さい。
- ・次曲への移動は「右 ▶▶」バーを短く1回押して下さい。
- ・曲先頭への移動は「左 ◀◀」バーを短く1回押して下さい。

歌詞表示機能

- ・本製品は拡張子が「.lrc」形式の歌詞ファイルをサポートしております。
- ・歌詞表示機能を使用するには、
 1. MP3ファイルと同じファイル名の歌詞ファイルをMP3ファイルを登録してある同じフォルダ内に登録して下さい。
 2. 歌詞ファイルのあるMP3ファイルを再生すると、液晶ディスプレイ上の  マークが  マークに変わります。
 3. 歌詞ファイルの存在するMP3ファイルを再生中に「MODE」ボタンを長く押して下さい。液晶ディスプレイ上に歌詞が表示されます。



歌詞表示中の画面

4. 歌詞表示中に「MODE」ボタンを短く押すと音楽モードの画面に戻ります。
「VOL+」, 「VOL-」ボタンを押す事で歌詞の前後を表示します。

WMA ファイルは歌詞表示機能に対応していません。

停止中の操作

- ・「MODE」ボタンを短く押すと音楽モードのファイルを管理するメニュー画面が表示されます。
- ・「左 ◀◀」, 「右 ▶▶」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押してメニューの各項目を選択します。



メニュー画面

「ローカルフォルダ」

- ・「左 ◀◀」, 「右 ▶▶」バーを操作後、あらかじめPC上にて作成しておいたフォルダを選択し、「MODE」ボタンを短く押して下さい。フォルダ内のファイルを再生する事ができます。

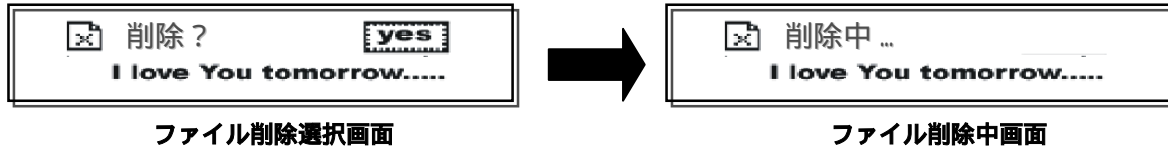


フォルダ選択画面

「削除」 / 「全て削除」

- ・項目選択後、「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作で「YES」、「NO」を選択し「MODE」ボタンを短く押すと「削除」は選択中のファイルを「全て削除」は選択中フォルダ内のファイル全てを削除します。

音楽モード上で「全て削除」を選択した場合は音楽ファイルのみが削除されます。



「EXIT」

- ・音楽モードの画面に戻ります。

再生中の操作

- ・「MODE」ボタンを短く押すと音楽モードを設定するメニュー画面が表示されます。
- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押してメニューの各項目を選択します。



メニュー画面

「リピート」

- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作し、各項目を選び「MODE」ボタンを短く押し実行します。選択できるリピート項目と各項目の説明は以下の通りです。

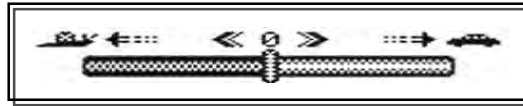
	ノーマル	曲を順番に再生します。
	1 曲リピート	同じ曲を繰り返し再生します。
	フォルダ	フォルダ内にある曲を順番に再生します。
	フォルダリピート	フォルダ内にある曲を繰り返し再生します。
	オールリピート	全ての曲を繰り返し再生します。
	ランダム	フォルダ内にある曲をランダムに再生します。
	イントロ	フォルダ内にある曲のイントロ部分だけを再生します。

「イコライザ」

- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作し、各項目を選び「MODE」ボタンを短く押し実行します。再生される曲の音質を変更する事ができます。

「テンポ」

- 音楽を再生中に「左 ◀◀」, 「右 ▶▶」バーを操作して下さい。
再生される曲の再生速度を変更する事ができます。



テンポ設定画面

「リプレイ」

- 「リプレイ」では設定した A-B 間の部分を繰り返し再生する事ができます。
「リプレイ」を選択すると音楽モードの画面に のマークが表示され、「A」の文字が点滅します。
「右 ▶▶」バーを短く 1 回操作して下さい。繰り返したい曲の始まりの部分が設定されます。



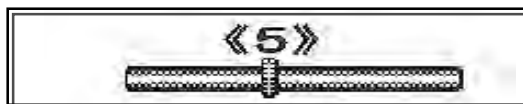
「A」地点設定

- 次に「B」の文字が点滅しますので再度「右 ▶▶」バーを短く 1 回操作して下さい。
繰り返したい曲の終わりの部分が設定されます。
設定が終了すると のマークが表示されます。
- 設定を変更したい場合は「左 ◀◀」バーを短く 1 回操作し、「A」(曲の始まり)の設定からやり直して下さい。
 - 「リプレイ」の機能を使用中に「VOL+」, 「VOL-」ボタンを押す事で、設定した A-B 間の曲のテンポ (再生速度) を変更する事ができます。
 - 「MODE」ボタンを短く押すと音楽モードの画面に戻ります。
 - 「リプレイ」の操作において「B」(曲の終わり)の設定直後、再度「右 ▶▶」バーを短く操作すると、 のマークが表示されます。
これは**録音機能**を意味しており、リプレイで設定された A-B 間の分だけ音声を録音する事ができます。
A-B 間の間隔分だけ録音を終了すると のマークが表示され、まず設定された A-B 間の曲が再生されます。
 - A-B 間の曲を再生時、「右 ▶▶」バーを短く 1 回操作すると録音機能で録音した音声が再生されます。
音楽を再生している間は のマークが表示され、録音した音声を再生している間は のマークが表示されます。
 - 録音機能を使用して A-B 間を再生している場合は、次に説明する「リプレイ回数」の設定に関係なく「MODE」ボタンを短く押すまで繰り返されます。
曲のみの A-B 間再生に戻りたい場合は「左 ◀◀」バーを短く 2 回操作します。

この機能は音楽モードでのみ使用できます。

「リプレイ回数」

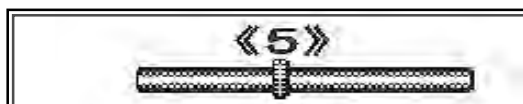
- ・「左 |◀◀」、「右 ▶▶|」バーを操作し、リプレイ回数を選択後「MODE」ボタンを短く押し実行します。
「リプレイ回数」は、「リプレイ」機能使用時に A-B 間を何回繰り返し再生するかを設定します。



リプレイ回数設定画面

「リプレイ間隔」

- ・「左 |◀◀」、「右 ▶▶|」バーを操作し、リプレイ間隔（秒）を選択後「MODE」ボタンを短く押し実行します。
「リプレイ間隔」は、「リプレイ」機能使用時、A-B 間の再生終了から次の A-B 間再生開始までの間隔（秒）を設定します。



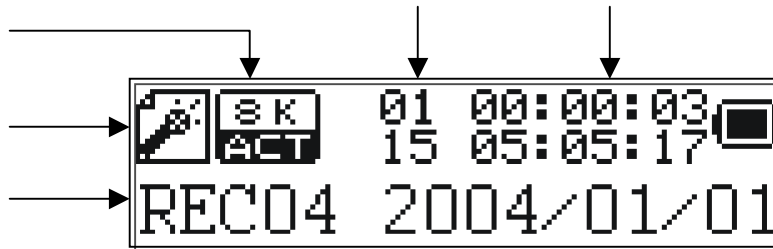
リプレイ間隔設定画面

「EXIT」

- ・音楽モード画面に戻ります。

録音モード(REC)

録音モード画面説明



録音中のファイル名	録音中のファイル名とその日付を表示しています。 (システム設定の「時計」で設定している日付が表示されます。)
選択モード表示	現在選択中のモードが表示されています。(表示は録音モードです。)
ファイルフォーマット	録音中のファイルのフォーマット情報を表示しています。
トラックナンバー	上段は録音中のファイルのトラックナンバーを表示しています。 下段はフォルダ内の総ファイル数を表示しています。
録音経過時間	上段は録音開始からの経過時間を表示しています。 下段はそのファイルフォーマットで録音可能な残り時間を表示しています。

内蔵マイクで録音する

録音/一時停止

- ・録音モードを選択後、「▶|/」ボタンを短く押して下さい。録音を開始します。
- ・「▶|/」ボタンを短く押すと録音を一時停止します。
- ・再度、「▶|/」ボタンを押すと、録音を再開します。

録音終了

- ・「MODE」ボタンを長く押して下さい。
- ・録音中のファイルを保存し、メインメニュー画面に戻ります。

録音開始前の操作

録音を開始している場合は録音中のファイルを保存し、一旦録音モードを終了して下さい。

- ・「MODE」ボタンを短く押すと録音モードの設定とファイルを管理するメニュー画面が表示されます。
- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押してメニューの各項目を選択します。



メニュー画面

「ローカルフォルダ」

- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作後、あらかじめPC上にて作成しておいたフォルダを選択し、「MODE」ボタンを短く押して下さい。録音したいフォルダを選択することができます。



フォルダ選択画面



「録音タイプ」

- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作し、録音したいフォーマットを選び「MODE」ボタンを短く押し実行します。



録音タイプ設定画面

選択できる録音フォーマットの項目は以下の通りです。

	「FineREC」 (WAV フォーマット形式)	音楽を録音するのに適した方式です。 (WAV フォーマット形式の 32Kbps で録音します。)
	「LongREC」 (ACT フォーマット形式)	音楽を録音するのに適した方式です。 「FineREC」より長時間録音ができます。 (ACT フォーマット形式の 8Kbps で録音します。)
	「FineVOR」 (VOR フォーマット形式)	ボイスレコーディングに特化した録音フォーマットです。 (WAV フォーマット形式の 32Kbps で録音します。)
	「LongVOR」 (VOR フォーマット形式)	ボイスレコーディングに特化した録音フォーマットです。 「FineVOR」より長時間録音できます。 (ACT フォーマット形式の 8Kbps で録音します。)

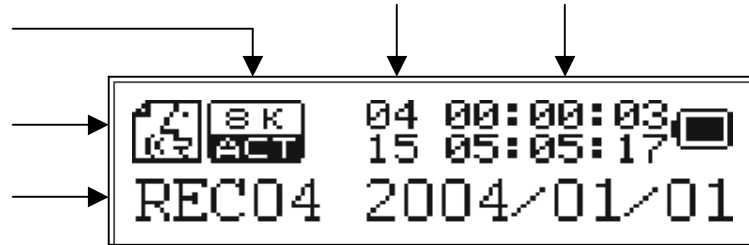
「LongREC」及び「LongVOR」で作成された録音ファイルは、他のプレイヤーやパソコン等にコピーして再生させる事ができません。

「EXIT」

- ・録音モード画面に戻ります。

再生モード (RPL)

再生モード画面説明



	再生中のファイル名	再生中のファイル名を表示しています。
	選択モード表示	現在選択中のモードが表示されています。(表示は再生モードです。)
	ファイルフォーマット	再生中のファイルのフォーマット情報を表示しています。
	トラックナンバー	上段は再生中のファイルのトラックナンバーを表示しています。 下段はフォルダ内のファイル数を表示しています。
	再生経過時間	上段は再生開始からの経過時間を表示しています。 下段は再生中のファイルのトータル時間を表示しています。

録音した音声を聴く

再生/停止

- 再生モードを選択後、「▶|/」ボタンを短く押して下さい。選択中のファイルを再生します。
「▶|/」ボタンを短く押すと録音を一時停止します。
再度、「▶|/」ボタンを押すと、再生を再開します。
- ファイルが存在しない場合は、画面に「ファイル無」と表示されます。

音量調整

- 音量を大きくするには「VOL+」ボタンを押して調整します。
- 音量を小さくするには「VOL-」ボタンを押して調整します。

早送り/巻き戻し

- 早送りは「右▶▶|」バーを長く押して下さい。
- 巻き戻しは「左◀◀」バーを長く押して下さい。

前・先頭録音ファイル移動/次録音ファイル移動

- 前の録音ファイルへの移動は「左◀◀」バーを短く2回押して下さい。
- 次の録音ファイルへの移動は「右▶▶|」バーを短く1回押して下さい。
- 録音ファイルの先頭への移動は「左◀◀」バーを短く1回押して下さい。

停止中の操作

- ・「MODE」ボタンを短く押すとファイルを管理するメニュー画面が表示されます。
- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押してメニューの各項目を選択します。



メニュー画面

「ローカルフォルダ」

- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作後、あらかじめPC上にて作成しておいたフォルダを選択し、「MODE」ボタンを短く押して下さい。フォルダ内のファイルを再生する事ができます。



フォルダ選択画面

「削除」 / 「全て削除」

- ・項目選択後、「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作で「YES」、「NO」を選択し「MODE」ボタンを短く押すと「削除」は選択中のファイルを「全て削除」は選択中フォルダ内のファイル全てを削除します。**再生モード上で「全て削除」を選択した場合は録音ファイルのみが削除されます。**



ファイル削除選択画面



ファイル削除中画面

「EXIT」

- ・再生モード画面に戻ります。

再生中の操作

- ・「MODE」ボタンを短く押すと再生モードを設定するメニュー画面が表示されます。
- ・「左 ◀◀」、「右 ▶▶」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押してメニューの各項目を選択します。



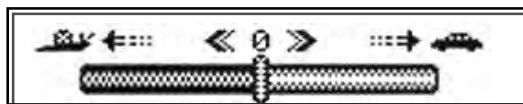
メニュー画面

「リピート」

- ・音楽モードの「リピート」と同機能です。
 - ・「左 ◀◀」、「右 ▶▶」バーを操作し、各項目を選び「MODE」ボタンを短く押し実行します。
- 使用方法につきましては、P13.「リピート」の項目を参照して下さい。

「テンポ」

- ・録音した音声を再生中に「左 ◀◀」、「右 ▶▶」バーを操作して下さい。
- 再生される音声の再生速度を変更する事ができます。



テンポ設定画面

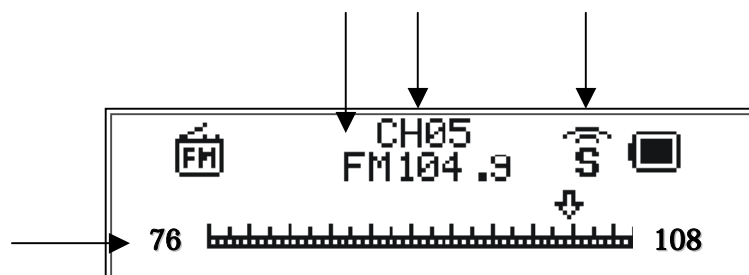
「リプレイ」

- ・「リプレイ」では設定した A-B 間の部分を繰り返し再生する事ができます。
- 使用方法につきましては、P14.「リプレイ」の項目を参照して下さい。

再生モードの「リプレイ」は録音機能を使用する事ができません。

FMモード (FM)

FMモード画面説明



受信周波数表示バー	受信している周波数をバーにして表示しています。
受信周波数	受信している周波数を表示しています。単位はMHzです。
プリセットチャンネル	受信中の周波数を保存して動作している場合、「CH xx」と表示されます。
受信状態	受信状態を表示しています。ステレオ受信している場合はマークが表示されます。

FM放送を聴く

FM放送受信

- ・ FMモードを選択後、「左 ◀◀」, 「右 ▶▶」バーを短く操作し、受信可能な周波数を選択します。
「左 ◀◀」, 「右 ▶▶」バーを押し続けると、受信可能な周波数の自動サーチを始めます。
再度、「左 ◀◀」, 「右 ▶▶」バーを短く操作すると自動サーチをストップします。

音量調整

- ・ 音量を大きくするには「VOL+」ボタンを押して調整します。
- ・ 音量を小さくするには「VOL-」ボタンを押して調整します。

FM 放送受信時の操作

- ・「MODE」ボタンを短く押すとFMモードを設定するメニュー画面が表示されます。
- ・「左◀◀」、「右▶▶」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押してメニューの各項目を選択します。



メニュー画面

「保存」

- ・項目選択後「MODE」ボタンを短く押して下さい。現在受信している周波数をチャンネルに保存することができます。(最大20件)以後、保存された周波数にあわせると、FMモード画面上に「CH xx」と表示されます。

「削除」/「全て削除」

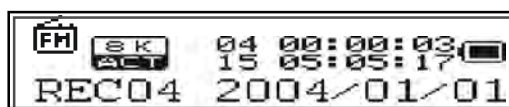
- ・各項目選択後、「MODE」ボタンを短く押して下さい。「削除」は登録しているチャンネルを1件削除し、「全て削除」は登録中のチャンネルを全て削除します。

「FineREC」

- ・受信中の放送を高音質で録音します。(WAVフォーマット形式の32Kbpsで録音します。)
項目選択後「MODE」ボタンを短く押して下さい。FM録音画面になり、現在受信している周波数の録音を開始します。
- ・「▶|/」ボタンを短く押すと録音を一時停止します。
- ・再度、「▶|/」ボタンを押すと、録音を再開します。
- ・録音を終了するには「MODE」ボタンを短く押して下さい。保存後、FMモードの画面に戻ります。

「LongREC」

- ・「FineREC」よりも長時間録音できます。(ACTフォーマット形式の8Kbpsで録音します。)
項目選択後「MODE」ボタンを短く押して下さい。FM録音画面になり、現在受信しているの周波数の録音を開始します。
 - ・「▶|/」ボタンを短く押すと録音を一時停止します。
 - ・再度、「▶|/」ボタンを押すと、録音を再開します。
 - ・録音を終了するには「MODE」ボタンを短く押して下さい。保存後、FMモードの画面に戻ります。
- 「LongREC」で作成された録音ファイルは、他のプレイヤーやパソコン等にコピーして再生させる事ができません。**



FM 録音画面



FM モード (FM)

「EXIT」

- ・ FM モード画面に戻ります。

FM 放送の受信状態は、受信する本製品の置かれている環境によって変化します。受信状態が芳しくない場合には、本製品の使用位置を移動したりして調整して下さい。FM 放送の受信状態によっては、FM 放送録音の際に過度のノイズが発生する場合があります。その際にも、本製品を現状より受信状態の良い位置に移動したりして調整して下さい。本製品はイヤホンが受信アンテナとなっております。FM 放送受信時には必ず本体付属のイヤホンを使用して下さい。

システム設定 (SYS)

各種システムを設定する

- ・メインメニューからシステム設定 (SYS) 選択すると、システム設定のメニュー画面が表示されます。
- ・「左 ◀◀」、「右 ▶▶」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押しメニューの各項目を選択します。



メニュー画面

「時計」

- ・「VOL+」、「VOL-」を押して変更したい数値にカーソルを合わせます。変更できる値が点滅しますので「左 ◀◀」、「右 ▶▶」バーを操作し、値を設定して下さい。
- ・「時計」で設定した値は録音モード使用時に録音時間として設定されます。



時計設定画面

「照明点灯時間」

- ・「左 ◀◀」、「右 ▶▶」バーを操作し、照明点灯時間 (秒) を選択後「MODE」ボタンを短く押し実行します。



照明点灯時間設定画面

「照明色変更」

- ・「左 ◀◀」、「右 ▶▶」バーを操作し、表示したい照明色を選択後「MODE」ボタンを短く押し実行します。

設定できる照明色は以下通りです。

0	緑 + 赤 + 青の同時発色
1	赤 + 青の同時発色
2	緑 + 青の同時発色
3	青
4	緑 + 赤の同時発色
5	赤
6	緑
7	上記7色のローテーションで発色



照明色変更設定画面

「言語」

- ・「左 |◀◀|」、「右▶▶|」バーを操作し、表示したい言語を設定後「MODE」ボタンを短く押し実行します。
使用できる言語は以下の 16 言語から選択可能ですが、通常は「日本語」で使用して下さい。

簡体字	繁体字	英語	日本語
韓国語	ドイツ語	フランス語	イタリア語
スペイン語	スウェーデン語	チェコ語	オランダ語
ポルトガル語	デンマーク語	ポーランド語	ロシア語



言語設定画面

「電源 OFF」

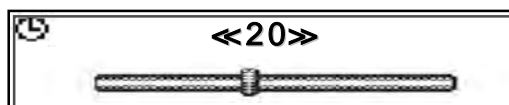
- ・「電源 OFF」を選択後、「オフタイム」と「スリープタイム」を設定する画面が表示されます。
- ・「左 |◀◀|」、「右▶▶|」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押しして設定画面の各項目を選択します。

「オフタイム」

「左 |◀◀|」、「右▶▶|」バーを操作し、値を（秒）を選択後「MODE」ボタンを短く押し実行します。

「オフタイム」で設定した値は本製品の機能を全く操作していない状態時にその値（秒）に達すると自動的に電源オフとなります。

尚、設定の値を「0」にした場合は自動で電源オフになりません。

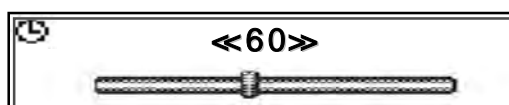


オフタイム設定画面

「スリープタイム」

「左 |◀◀|」、「右▶▶|」バーを操作し、値を（分）を選択後「MODE」ボタンを短く押し実行します。

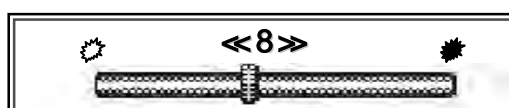
「スリープタイム」で設定した値は音楽モード使用時、設定した値（分）に達すると自動的に電源オフとなります。



スリープタイム設定画面

「コントラスト」

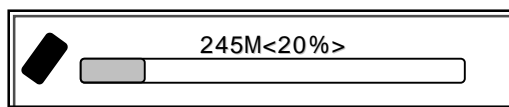
- ・「左 |◀◀|」、「右▶▶|」バーを操作し、「MODE」ボタンを短く押し実行します。
「コントラスト」は液晶ディスプレイ画面の濃淡を設定します。



コントラスト設定画面

「メモリ情報」

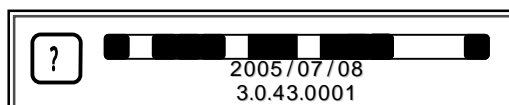
- ・表示されている数値は最大メモリ量を意味します。%表示は使用されているメモリ量を示しています。



メモリ情報画面

「ファーム Ver.」

- ・本製品のバージョン、製造年月日及びバーコードが表示されます。



ファーム Ver. 画面

「ファームアップ」

- ・本製品のファームウェアアップデートに使用します。

ファームウェア配布等については、弊社 HP (<http://www.green-house.co.jp/>) にてアナウンスを行いますのでご参照下さい。

現時点ではこの機能を使用しません。

「EXIT」

- ・メインメニュー画面に戻ります。

製品仕様

製品型番	GH-KANA-S シリーズ
対応機種	USB インターフェース搭載の NEC PC98 NX シリーズ、PC/AT 互換機 (DOS/V)
対応 OS	WindowsXP、2000、Me
USB 規格	USB1.1
データ転送速度	最大 12Mbps(理論値)
メモリーサイズ	256MB
MP3/WMA 再生機能	MP3 : 32Kbps ~ 320Kbps サポート WMA : 96Kbps ~ 192Kbps サポート
FM チューナー機能	76.0MHz ~ 108.0MHz 対応
ボイスレコーダー機能	最大録音時間 : 約 70 時間 (ACT 形式 : 8Kbps) 録音フォーマット : WAV 形式 (32Kbps) : ACT 形式 (8Kbps)
最大出力	イヤホン出力 : 10mW/CH
S/N 比	90db
電源	DC1.5V (単 4 形アルカリ乾電池使用)
バッテリー持続時間	最長約 10 時間
外形寸法	W79.0 x D25.3 x H22.4 (mm)
重量	約 25g (本体のみ)
動作温度範囲	-30 ~ 50
動作湿度範囲	10% ~ 90% (結露なきこと)
付属品	イヤホン、専用 USB ケーブル、単 4 形アルカリ乾電池、 取扱説明書、1 年間保証書

【制限事項】

- ・ 本製品は対応 OS 以外での動作保証は致しかねます。
- ・ 本製品は他の USB 機器のドライバ共存並びに併用に関する動作保証は致しかねます。
- ・ 本製品は省電力モード時の動作保証は致しかねます。
- ・ 本製品はマルチ OS 環境ならびにエミュレーション環境での動作保証は致しかねます。
- ・ 本製品の機能を使用して作成したデータの管理はすべてお客様ご自身の責任でお願いします。
- ・ 本製品の使用により、または故障により生じたデータ損失等の損害につきましては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。

本製品で使用できるファイルおよび本製品は、個人での使用に制限されています。
CD を不正にコピーしたり、コピーしたコンテンツを著作権の所有者に無断で他人のパソコンやインターネット上にアップロードしたり、メールで譲渡したりする行為は著作権法に違反します。

トラブルシューティング

故障かな?と思ったら症状にあわせて下記項目を確認して下さい。

パソコンが本製品を正しく認識しない

- ・インターフェースケーブルが正しく接続されていますか?
- ・お使いのパソコンで、接続に使用しているインターフェースが正しく動作していますか?
- ・対応OSで使用されていますか?

MP3/WMA ファイルの再生ができない

- ・電源は「ON」になっていますか?
- ・動作モードは正しく選択されていますか?
- ・内蔵電池の残容量は十分ですか?
- ・再生可能なファイルですか?

FM 放送が受信できない

- ・電源は「ON」になっていますか?
- ・動作モードは正しく選択されていますか?
- ・内蔵電池の残容量は十分ですか?
- ・受信可能な場所で使用していますか?
- ・選択したバンドが使用できるバンドですか?
- ・イヤホンは接続されていますか?

ボイスレコーディングできない

- ・電源は「ON」になっていますか?
- ・動作モードは正しく選択されていますか?
- ・内蔵電池の残容量は十分ですか?
- ・内蔵メモリの容量は十分ですか?

すべてを確認されてもまだ不具合が改善されない場合、弊社テクニカルサポート宛に連絡をして下さい。

	株式会社グリーンハウス テクニカルサポート
TEL	03-5421-0580 受付時間 10:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00 土、日、祝日を除く弊社営業日のみ
FAX	03-5421-2266
HomePage	http://www.green-house.co.jp/support/index.html
E-mail	support@green-house.co.jp

受付時間は予告なく変更する場合があります。ご確認は当社ホームページにてお願い致します。

不具合調査依頼書

本製品に関する技術的な御質問はこのページをコピーして必要事項をみれなく記入の上、当社へ F A X でお送り下さい。

株グリーンハウス テクニカルサポート 行
F A X 03 - 5421 - 2266

御社名
部署名
ご氏名またはご担当者 ぶりがない
e-Mail アドレス
ご連絡先住所 〒

電話番号
F A X 番号
購入先
購入年月日

- ・ ご使用の製品型番 GH-KANA-S シリーズ
- ・ ご使用の製品ロット NO.
- ・ ご使用のパソコンの型番
- ・ ご使用の O S Ver .
- ・ USB インターフェースを増設している場合その製品の型番
- ・ 他の USB 機器使用の有無 あり / なし 製品名
- ・ その他に増設した機器のメーカーと型番
(特に USB 関連機器については全てご記入下さい)

その他、ショップブランドや自作機をお使いの方は全パーツのリストを添付して下さい。

なお PC メーカーやパーツメーカーが認めていない改造等 (CPU 換装、クロックアップ等) をされている場合は保証期間中であってもサポート対象外となりますのでご注意下さい。

調査依頼書のご記入にあたって

調査依頼書は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。

迅速に障害の解決を行うためにも、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点に添ってご記入下さい。記入用紙に書き切れない場合は、プリントアウトなどを別途添付して下さい。

お問い合わせ内容について

どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを**できる限り具体的に**（再現できるように）記入して下さい。

エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付して下さい。

・お問い合わせ内容

該当項目にチェックして下さい。

別紙あり 別紙なし

設置中に起こっている障害

設置後、運用中に起こっている障害

以下に現象をできる限り詳しく記載願います。



株式会社グリーンハウス

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル 4階

TEL 03-5421-2255(代表) FAX 03-5421-2266

2005/07/27 Ver 1.0